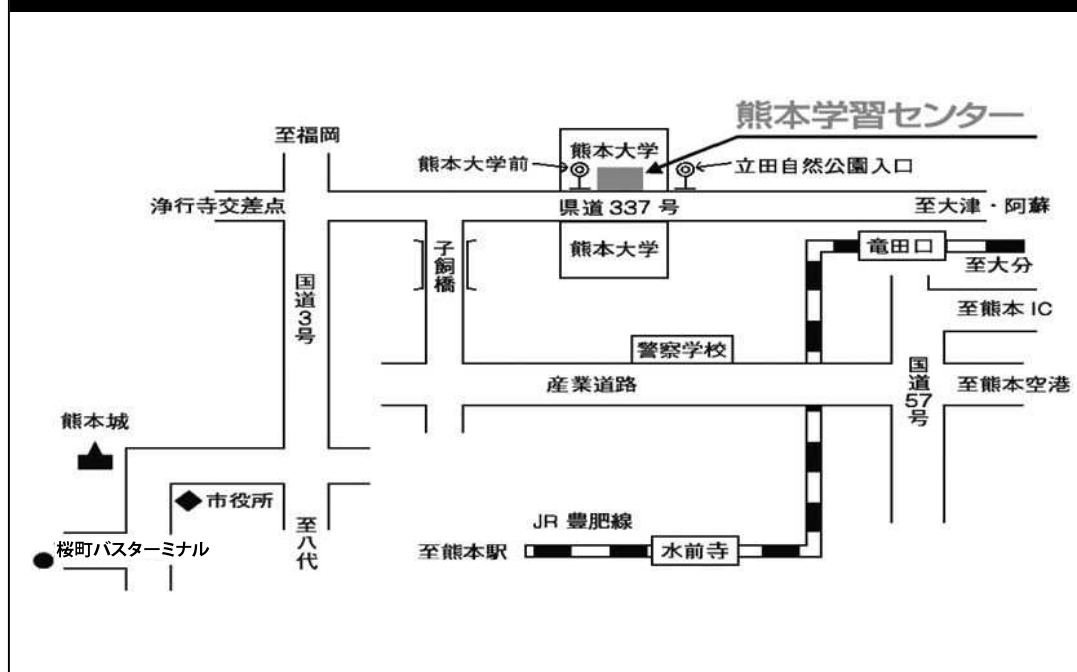


熊本学習センター

(コード：43A)

熊本学習センター案内図

☎096-341-0860



【所在地】 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-40-1(熊本大学附属図書館南棟2F)

【交通アクセス】

路線等に変更する場合がございますので、各社ウェブサイトを必ずご確認ください。

- (1) JR熊本駅→九州産交バス等:2番乗り場 楠団地、武蔵ヶ丘行き等 約30分
- (2) 桜町バスターミナル→九州産交バス等:16番乗り場 楠団地、武蔵ヶ丘行き等 約20分

●「熊本大学前」または「立田自然公園入口」下車 徒歩2分

- (3) 熊本学習センターに専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

ただし、熊本大学黒髪北キャンパス駐車場を1日1,000円でご利用いただけます。

【その他連絡事項】

- ・自然災害等の影響で授業の実施について変更が生じた場合は、熊本学習センターウェブサイトにて、最新情報を掲載いたしますのでご確認ください。
- ・ホテルの手配や予約状況に関するお問い合わせには対応いたしかねます。各自お早目のご予約をお願いいたします。(熊本学習センターウェブサイトにて近隣情報を掲載しておりますのでそちらを参考にしてください。)
- ・昼食は各自でご用意ください。学習センターの近辺には熊本大学黒髪北キャンパス学生食堂(日曜定休、その他臨時休業あり)の他、近隣にコンビニエンスストアもございます。
- ・講義中は学生証を携帯してください。

科目コード	2688174	授 業 概 要	【授業内容】 ドイツ語初心者、またはゼロから始めたい方のための授業です。発音を練習し、基礎的な文法を習います。現在のドイツ語圏の社会、経済や政治などの問題をテーマとしたリーディングに挑戦します。
学習センター(コード)	43A		【到達目標】 学生はドイツ語の発音を学び、文法と言語の基本的な仕組みを理解する。学生が現代ドイツ語圏の社会、政治や経済などの課題を知り、批判的思考に基づいた文化比較をできるようにする。
クラスコード	K		【授業テーマ】 第1回 ドイツ語圏の地理 第2回 家族の形 第3回 お金は天下の回り物 第4回 移民と難民 第5回 進展する少子高齢化 第6回 「スイスに死す」 第7回 クリーンエネルギーと持続性の話 第8回 戦争と平和
科目名	現在のドイツ語圏を見る		【学生へのメッセージ】 各テーマの枠内、発音の練習と文法の説明を行います。
科目区分	基盤科目：外国語		【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して、現在のドイツ語圏の事情について情報を収集しておくことに努めてください。
ナンバリング	120		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
定員	30名		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
担当講師	コイケ ウルストラ ヘレナ 小池 ウルストラ ヘレナ 熊本大学大学院 人文社会科学部教授		【その他(特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目：外国語」に該当します。
日程実施時間	2026年4月25日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 2026年4月26日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	熊本学習センター 講義室1		

科目コード	2688239	授 業 概 要	【授業内容】 本授業では、私たちの日常生活に関わる事柄を定めている「民法」という法律について、契約を中心に解説します。具体的には、まず①民法とはどのような法律かという仕組みを概観した上で、②契約の流れ、③誰が契約できるのか、④契約の効果がなくなるのはどのようなときか、ということ学びます。その後、代表的な契約として売買、賃貸借、雇用・請負契約についてそれぞれ学び、契約を通じて私たちが権利と義務を取得する場面について考えます。最後に、消費者問題に関する法律を紹介します。
学習センター(コード)	43A		【到達目標】 契約に関わる民法の規定について、条文を参照しながら、具体例を挙げて説明することができる。また、日常生活における契約上の紛争について、法的知識を踏まえて論理的に思考し、解決策を説明することができるようになる。
クラスコード	K		【授業テーマ】 第1回 民法の構造 第2回 契約の成立・終了 第3回 契約の主体 第4回 契約の無効と取消し 第5回 売買契約 第6回 賃貸借契約 第7回 役務提供型契約 第8回 消費者契約法、まとめ
科目名	契約からみる民法		【学生へのメッセージ】 法律は抽象的に規定されていることから、具体例を挙げて分かりやすく説明します。初めて法律を学ぶ方も遠慮なく受講してください。
科目区分	専門科目：社会と産業		【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
ナンバリング	320		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
定員	35名		【受講者が当日用意するもの】 授業中、民法の条文が確認できるようにしてください。 ●方法1：書籍の六法をご準備いただく→例えば『ポケット六法』（有斐閣）、『デイリー六法』（三省堂）など、どの出版社のものでもかまいません。ただし、法律は改正されて内容が変わるので、可能であれば最新である【令和8年版】、そうでなくても【令和5年版】以降の新しい書籍をご準備ください。 ●方法2：スマートフォンやタブレット等で条文を確認いただく→事前にインターネットサイトをご確認ください(例：サイト「e-Gov法令検索」)。インターネットを利用する場合、最新の条文を確認できます。
担当講師	ハマダ エミ 濱田 絵美 熊本大学大学院 人文社会科学部准教授		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
日程実施時間	2026年5月16日(土) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~17:10 2026年5月17日(日) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~16:25 試験・レポート等 16:25~17:10		【参考書】 ・契約法入門-を兼ねた民法案内(窪田充見/弘文堂/¥2,530/ ISBN=9784335359033) 事前学習の一例として、初めて民法を学ぶ方でも読みやすい参考書です。関心のある方はご一読ください。なお、授業で利用することはないため、購入する必要はありません。
実施会場	熊本学習センター 大講義室		

科目コード	2688280	授 業 概 要	【授業内容】 「小学校は計算」「中学校は文字式・平面図形の論証」「高校は科学を学ぶ基礎科目」と積み重ねてきたと思います。本講義は「数学の面白さ」を伝えるのが目的です。「現代数学とは何か」を理解することが目標です。「大学数学」の見地から数学を学び直し、現代数学の手ほどきをします。講師の専門は「代数」です。「代数的なものの見方」を通して、数学を伝えたいと思います。
学習センター(コード)	43A		【到達目標】 受講者の到達目標は、大学数学のいくつかの話題に対して、きちんと自分の言葉で説明することである。具体的には、「実数とは何か、有理数と無理数の違いを説明できること」「無限集合についての理解を持つこと」「倍数・約数を説明でき、合同式を理解すること」「オイラーの多面体定理を説明できること」「作図問題を代数的にとらえること」を到達目標とする。
クラスコード	K		【授業テーマ】 第1回 整数・有理数・実数 -0.9999...とは何か、n進数 第2回 集合論入門 -現代集合論に迫る 第3回 合同式と初等整数論 -フェルマーの小定理 第4回 剰余類と中国の剰余定理 -「剰余類」から中国文明の定理へ 第5回 オイラーの多面体定理 -オイラーの業績からプラトン多面体へ 第6回 正多面体群 -正8面体を8色で塗ると何通り? 中間まとめと質疑応答 第7回 作図と正多角形 -正5・6角形は作図可能だが、正7角形は不可能 第8回 ユークリッドの互除法 -有理化のしくみと連分数 総まとめと質疑応答
科目名	数学と文化		【学生へのメッセージ】 「数学のファン獲得」が講師の目標です。大学数学の一端に触れて、現代数学の考え方を話します。各講義は、積み重ねでなく、1・2回の読み切りとして組み立てています。質疑応答などを通して、興味を持つ分野を作っていたかとありがたいです。
科目区分	専門科目：自然と環境		【受講前の準備学習等】 高等学校1、2年生の数学の知識があることが望ましいです。講義は「その場で理解する」ことをモットーにしています。 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
ナンバリング	320		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
定員	40名		【受講者が当日用意するもの】 筆記用具・ノート
担当講師	ミヤザキ チカシ 宮崎 誓 熊本大学名誉教授		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
日程実施時間	2026年5月17日(日) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~17:10 2026年5月31日(日) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~16:25 試験・レポート等 16:25~17:10		
実施会場	熊本学習センター 講義室1		

科目コード	2688247	授 業 概 要	【授業内容】 皆さんの身の周りに、「この問題、何とかならないかな」という社会課題、いろいろありませんか。ニュースでは聞くものの、当事者としてどう動けばいいのかわからない。そういうことが多くないですか。この授業では、持続可能な社会を共創するために、グローバルないし地域の社会課題を自ら発見するとともに、それらを解くべき課題として再設定し、周りを巻き込みながら解決していく考え方への理解を深めるのを目的とし、地域が抱える社会課題を事例に、グループで考え、議論し、人をまとめていくやり方を学んでいただきたいと思います。
学習センター(コード)	43A		【到達目標】 持続可能な社会を共創するために、グローバルないし地域の社会課題を自ら発見するとともに、それらを解くべき課題として再設定し、周りを巻き込みながら解決していく思考法について理解し、社会課題を当事者として考え、行動できるようになる。
クラスコード	K		【授業テーマ】 第1回 ロジカルシンキングとアートシンキングの考え方と使い方 第2回 少子高齢化問題 概要 第3回 少子高齢化問題 グループワークとディスカッション 第4回 地域経済・社会の持続可能性問題 概要 第5回 地域経済・社会の持続可能性問題 グループワークとディスカッション 第6回 地域の国際化と多文化共生問題 概要 第7回 地域の国際化と多文化共生問題 グループワークとディスカッション 第8回 まとめ
科目名	社会課題解決学入門		【学生へのメッセージ】 グループワークのやり方については、安斎勇樹・塩瀬孝行『問いのデザイン』学芸出版社を読んでもみることをお勧めします。
科目区分	専門科目：人間と文化		【受講前の準備学習等】 グループワークの素材として使うので、テレビや新聞、ネットで、自分が気になる社会課題に関する記事を5つ選んできてください。 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
ナンバリング	320		【成績評価の方法】 グループワークとディスカッションへの取組み状況で評価します。
定員	30名		【受講者が当日用意するもの】 筆記具とスマホを持参してください。
担当講師	ミズモト トヨフミ 水元 豊文 熊本大学理事・副学長		【教科書】 教科書は使用しません。
日程実施時間	2026年5月23日(土) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~17:10 2026年5月24日(日) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~16:25 試験・レポート等 16:25~17:10		
実施会場	熊本学習センター 講義室1		

科目コード	2688182	授 業 概 要	【授業内容】 がん療養では、さまざまな場面で意思決定を求められます。我が国のがん医療や看護の現状とともに、意思決定の場面を理解し、意思決定を行う上での視点について理解を深めます。そして、がん療養における意思決定支援について検討します。看護や医療の専門知識がなくても、受講生それぞれの立場で学べるように授業を進めていきます。授業は、講義形式を中心に行いますが、授業中に受講者間の意見交換の時間を設け、学習が深まるようにします。
学習センター(コード)	43A		【到達目標】 1. がん医療やがん治療の動向についての概要を説明することができる。 2. がん療養における意思決定の視点について、説明することができる。 3. 若年がん患者・高齢がん患者・がんゲノム医療に関する意思決定の課題を理解し、具体的な意思決定支援について考えを述べるすることができる。 4. 模擬事例に対して意思決定の課題を明らかにし、具体的な意思決定支援について記述することができる。
クラスコード	K		【授業テーマ】 第1回 がん医療やがん治療の動向 第2回 がん療養と意思決定1 第3回 がん療養と意思決定2 第4回 若年がん患者の療養における意思決定支援 第5回 がんゲノム医療に関する意思決定支援 第6回 高齢がん患者の療養における意思決定支援1 第7回 高齢がん患者の療養における意思決定支援2 第8回 がん療養における意思決定支援(グループワーク)
科目名	がん療養における意思決定支援		【学生へのメッセージ】 日本では2人に1人はがんに罹患する時代と言われています。自分や、身近な人ががんに罹患した時、一緒に考えていけるよう意思決定支援について学んでみませんか。
科目区分	専門科目：生活と福祉		【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
ナンバリング	320		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
定員	30名		【受講者が当日用意するもの】 筆記用具
担当講師	ヒグチ ユキ 樋口 有紀 前熊本大学助教		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
日程実施時間	2026年6月6日(土) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~17:10 2026年6月7日(日) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~16:25 試験・レポート等 16:25~17:10		
実施会場	熊本学習センター 大講義室		

科目コード	2688190	授 業 概 要	【授業内容】 みなさん、どんな形であれ「薬」と呼ばれるものを使用したことがあると思います。では、そもそも「薬」とはどのようなものなのでしょうか？この授業では、特に、“こころ”や“からだ”に効く薬について学び、その有用性や危険性の理解を深めます。将来、どのような「薬」が求められるようになるかについて考えましょう。 授業は講義形式で行い、パワーポイントと配布資料を活用します。
学習センター(コード)	43A		【到達目標】 薬がどのようなものか理解し、各疾患に対する治療薬の作用機序を説明することができる。また、薬の危険性について説明することができる。
クラスコード	K		【授業テーマ】 第1回 「薬」とはどのようなものか？-薬の形、薬の効き方について- 第2回 「薬」はどのように作用するのか？-薬の作用機序について- 第3回 からだの薬①-循環器系に作用する薬 (自律神経系の働き、高血圧、不整脈、狭心症)- 第4回 からだの薬②-代謝系に作用する薬(糖尿病)- 第5回 こころの薬①-こころとは何か？- 第6回 こころの薬②-中枢神経系に作用する薬 (うつ、不安、統合失調症、睡眠障害、頭痛、アルツハイマー病)- 第7回 ちょっと変わった薬-漢方薬、食事、デジタル薬- 第8回 こころの薬③-中枢神経系に作用する薬(薬物乱用について)-
科目名	こころとからだの薬		【学生へのメッセージ】 自分の“からだ”や“こころ”、そして「薬」に少しでも興味のある方を歓迎します。健康に生きることに、一緒に考えましょう。
科目区分	専門科目：生活と福祉		【受講前の準備学習等】 受講生みなさんが理解できるように授業をしますが、専門用語や薬の名前がたくさん出てきます。シラバス内容から、興味のあるキーワード・疾患・治療薬などについて調べ、それがどのようなものかを自分の言葉で説明できるように自己学習に努めてください。
ナンバリング	320		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
定員	54名		【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記用具を持参してください。
担当講師	クラウチ ユウキ 倉内 祐樹 熊本大学大学院 生命科学研究部准教授		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
日程実施時間	2026年6月20日(土) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~17:10 2026年6月21日(日) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~16:25 試験・レポート等 16:25~17:10		
実施会場	熊本学習センター 大講義室		

科目コード	2688204	授 業 概 要	【授業内容】 医療職は生活者を支援する専門職です。しかしその前提として「生きている」生命体である「人間」を観察できるフィジカルアセスメント能力が不可欠です。本講義では、臨床場面での推論・フィジカルアセスメントの進め方と要点をまとめ、急変時のバイタルサインをどのようにアセスメントとして活かしていくかについて再確認し、生死に直結する呼吸・循環を中心とした実践的なフィジカルアセスメントを学習していきましょう。
学習センター(コード)	43A		【到達目標】 生活者を支援する専門職である医療職にとって、前提として「生きている」生命体である「人間」について観察するために不可欠なフィジカルアセスメント能力を振り返ることができる。その上で、臨床場面での推論・フィジカルアセスメントの進め方と要点を理解することができ、生命を護るために有用な実践的なフィジカルアセスメントを身につけることができる。
クラスコード	K		【授業テーマ】 第1回 臨床推論 第2回 アセスメントをどう進めるか 第3回 急変時のみかた 第4回 意識障害のみかた 第5回 呼吸のみかた 第6回 呼吸の聴診 第7回 循環のみかた 第8回 腹部のみかた
科目名	身体を診る ～生命を護るために		【学生へのメッセージ】 臨床実践者として必要となる解剖生理学・病態生理学などの関連分野の知識を統合するため、既知の学習内容を振り返ることも求めます。
科目区分	専門科目：生活と福祉		【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 医療系の資格習得に必要な程度の身体の構造・機能並びに病態についての基礎知識があることを前提とします。
ナンバリング	320		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 (レポート課題) 本講義を終えて、それまでの自己の臨床実践を振り返りどうであったかと、フィジカルアセスメントを今後の臨床実践にどう活かすかについてまとめてください。
定員	30名		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
担当講師	ヤマウチ トヨアキ 山内 豊明 放送大学教授		【参考書】 ・フィジカルアセスメントガイドブック 目と手と耳でここまでわかる(第2版)(山内豊明/医学書院/¥2,640/ISBN=9784260013840) ・緊急度を見抜く!バイタルサインからの臨床推論(山内豊明/医学書院/¥2,530/ISBN=9784260050326)
日程実施時間	2026年7月2日(木) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~17:10 2026年7月3日(金) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~16:25 試験・レポート等 16:25~17:10		【その他(特記事項)】 医療系の資格習得に必要な程度の身体の構造・機能並びに病態についての基礎知識があることを前提とします。
実施会場	熊本学習センター 大講義室		